

働き方改革をリードする、クラウド人材プラットフォーム『カオナビ』 『カオナビ』がHRTechクラウド市場「人事・配置クラウド」分野で 2017年度シェアNo.1を獲得

～ HRTechクラウド市場は働き方改革を受け、さらに重要度を増して市場の拡大が続く～

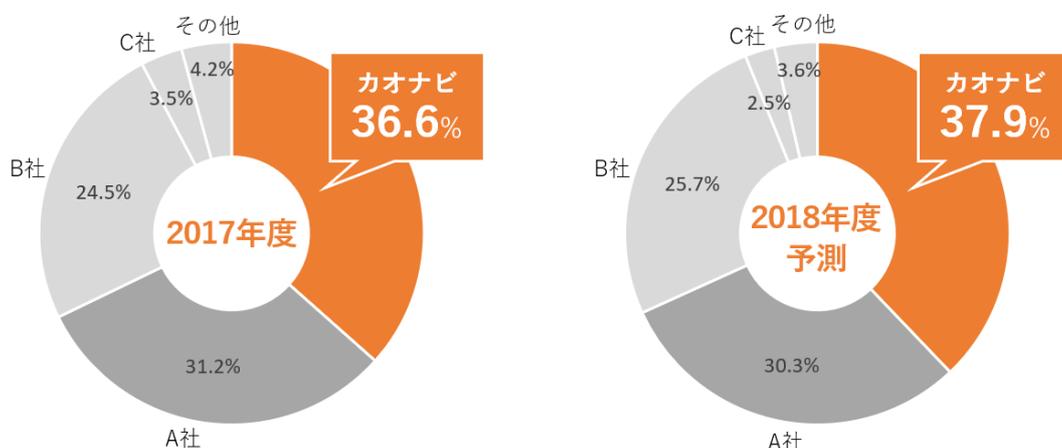
働き方改革をリードする株式会社カオナビ（本社 東京都港区、代表取締役社長 柳橋 仁機、以下「当社」）が提供する、クラウド人材プラットフォーム『カオナビ』は、株式会社ミック経済研究所が発表した『HRTechクラウド市場の実態と展望 2017年度版』の「人事・配置クラウド」分野において、2017年度のシェア第1位となりましたことをお知らせします。



同調査レポートによると、人事・配置クラウド出荷社数において、『カオナビ』のシェアは2017年度36.6%、2018年度（予測値）37.9%とされており、調査対象ベンダー10社の中で第1位のシェアを獲得しています。また、前年同期比と比較して195.8%成長していることや、さらに2018年度の予測に関しても159.6%の成長が見込まれることが示されています。

なお、本調査はミック経済研究所がソフトウェア・サービス提供ベンダー各社を取材調査したものであり、『カオナビ』はHRTech市場を形成する4分野（採用管理、労務管理、人事・配置、育成定着）の中の「人事・配置クラウド」に分類されています。

HR Techクラウド市場 人事・配置クラウド出荷社数シェア



※出典：ミック経済研究所『HRTechクラウド市場の実態と展望 2017年度版』出荷社数

当社は今後も市場の発展に寄与すべく、これまでの導入実績から得た知見を活かし、本市場のリーディングカンパニーとして企業の人事課題を解決とともに働き方改革の推進に努めてまいります。

カオナビ

■クラウド人材プラットフォーム『カオナビ』が選ばれる理由

『カオナビ』は、顔写真が並ぶシンプルな画面から一元化された人材情報をクラウド上で簡単に共有できるプラットフォームです。社員の顔や名前、経験、評価、スキル、才能などの人材情報を一元管理して可視化することで、最適な人材配置や抜擢といった人材マネジメント業務をサポート。あらゆる人材マネジメントの課題を解決し、企業の働き方改革を実現する HRTech サービスとして、業種・業態を問わず 900 社以上の経営者や現場のマネジメント層に選ばれています。

カオナビが解決する人材マネジメント課題

人事情報が紙やExcelでバラバラに保管され、すぐに社員の情報が分からない

社員の経験やスキルが分からず、最適な人材配置が考えられない

社員の顔と名前が一致せず、コミュニケーションがとれない

業務効率化

人事情報の一元管理



生産性向上

人材の見える化で適材適所



離職防止

顔と名前の一致によるエンゲージメント向上



<主な導入企業>

サイバーエージェント、日清食品ホールディングス、トリドールホールディングス（丸亀製麺）、スカイマーク、トゥモローランド、LAVA International（ホットヨガ LAVA）、など

■株式会社カオナビについて

株式会社カオナビは、「顔と名前が一致しない。」という悩みを解決すべく誕生したクラウド人材プラットフォーム『カオナビ』を提供しています。人材マネジメントにおけるプラットフォームとして、日本の「働き方」を変えていきたいと考えています。

所在地 : 東京都港区元赤坂 1-2-7 AKASAKA K-TOWER 5F
設立 : 2008年5月27日
資本金 : 4億4085万円
代表者 : 代表取締役社長 柳橋仁機
事業内容 : クラウド人材プラットフォーム『カオナビ』の開発・販売・サポート
会社HP : <https://corp.kaonavi.jp/>

※ 本リリースに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ プレスリリースに掲載されている内容、サービス/製品の価格や仕様その他の情報は、発表時点の情報です。予告なく変更する場合があります。